

目次

1	恒星と人間	1
2	光——情報の宝庫	8
	■光は波である	
	■粒子の集団としての光	
	■黒体輻射	
3	恒星の統計	26
	■等級	
	■色指数	
	■ヘルツシュプルングラッセル図	
	■観測から理論へ	

4	恒星まではどのくらい遠いのか？	45
	■天の川	
	■太陽までの距離	
	■三角測量による恒星の距離	
	■HR図の利用	
5	恒星の誕生	65
	■巨大分子雲	
	■原始星の生成	
	■惑星の形成	
	■二つの問題点	
6	恒星のエネルギー	84
	■力の釣り合い	
	■恒星内部の温度	
	■輻射によるエネルギーの輸送	
	■ケルビン、ヘルムホルツからエディントンへ	
	■核反応炉としての恒星	
7	核融合反応炉としての恒星	102
	■主系列上の恒星	
	■赤色巨星	
	■核融合反応の終点	
	■元素の起源	

8	爆発する恒星……………	123
	■「客星」の物語	
	■超新星	
	■再び星の生成論	
9	非常に高密度な恒星たち……………	142
	■白色矮星	
	■歴史的な論争	
	■中性子星	
	■パルサ	
	―の発見	
10	ブラック・ホール……………	159
	■天体を支配する独裁者としての重力	
	■重力崩壊	
	■一般対性理論に基づいたブラック・ホール	
	■ブラック	
	・ホールを捜す	
11	残された問題点……………	181
付録	10の冪乗と対数……………	189